たくましく 村山苑

ふじみ保育園・園だより　2021年4月9日　378号

東村山市富士見町 2-7-5
社会福祉法人　村山苑
ふじみ保育園
TEL：042-394-9936
FAX：042-393-6016

くすのき（5歳児）

「みんなで園庭であそんでいるところ」

新入・進級おめでとうございます

保護者の皆様、ご入園ならびに、ご進級おめでとうございます。
今年度は、21名の新入園児をお迎えし、全園児101名のスタートです。皆様のご協力で慣れ保育も順調に進んでおります。思いっきり泣くことが出来るのは、自分を出せる力が育っている証です。私たちが、責任を持ってしっかりと受け止めていきますので、ご不安なこと、ご不明なことは、どうぞ遠慮なくお話しして下さい。保護者の方々に寄り添いながら、子どもたちの笑顔のため、保育を進めています。

今、子どもたちは、「これは何だろう？」と園庭のあちこちを探索したり、砂場や築山でいろいろ試したり、活発に遊んでいる姿が見られます。この様に子どもたちがいろいろなことに興味を示し主体的に遊びこむ事がとても大切です。

ふじみ保育園は、豊かな自然に囲まれています。これは子どもたちの学びにつながる教育材料が豊富にあるという事です。又、村山苑の他施設(高齢者施設・障がい者施設)に囲まれており、利用者や職員の方々との交流ができる（今はコロナで交流おやすみです）ところも良いところだと思っています。多くの方の温かいまなざしや笑顔にかこまれ、かわいがられ、愛されて育った子どもたちは、自己肯定感(自分を愛する力)が育ち、何事にもチャレンジしていこうとする意欲をもち、やってみて満足すると自信がつき、「たくましく」育っていきます。また、たくさんの方にかわいがられることで、自分も困った人がいれば、助けようとするなどの優しさや思いやりも育ちます。

このように人が人らしく育つ土台（大樹に例えるなら、根っこの部分）の育てが乳幼児期です。それには、愛着関係をしっかりと築き、子どもひとり一人の学びに繋がる好奇心や意欲を大切にし、友だちと関わりながらワクワクドキドキ、楽しみながら主体的に活動する体験重視の保育を大切にしていきたいと思っています。

今年度の事業計画をお伝えいたします。ご確認ください。今年度は、以前よりお話ししている、SDGsを盛り込みました。私たちの緑豊かな星、地球を守る為に「私が出来ることをしていく！」という意識を一人一人が持ち行動していく事が大切です。これを子どもと共に進めていきたいと考えております。

子どもたち、保護者の方々、私たち職員で〝ワンチーム〟となり一人ひとりを尊び、思いやりの気持ちをもち、子どもも大人も笑顔あふれる、誰一人とりのこすことがない、地域になくてはならない保育園を目指します。どうぞよろしくお願い致します。

園長　山城　一予

４月の予定

９日（金）　新入・進級児お祝い（各クラス）
１３日（火）　健康体育
２３日（金）　園医健診（０、１、２歳児）
２４日（土）　卒園児交流
２７日（火）　健康体育
　　くすのき懇談会１４時～１５時
　　１６時～１７時
２８日（水）　誕生会（各クラス）

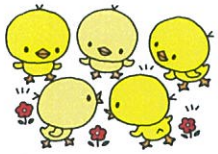
サークルの支援をしています。

和太鼓サークル「鼓道会」に、保育園の太鼓や保育室を練習場所として、開放しています。
毎月１～２回、
土曜日の１６時～１８時

６月頃まで、新型コロナウイルス感染予防対策の為、見合わせて頂きます。

★保護者会より寄付金を頂き、カメラを購入させて頂きました。有難うございました。

＜お知らせ＞



今から予定に入れておいて下さいね！

♥１０/　９(土)　運動会
♥１１/１３(土)　豊作まつり（全クラス）
♥　１/３０(土)　おたのしみ会（くすのき）
＊今年度の行事は、新型コロナウイルス流行の状況をみて、その都度お知らせします。

★防犯上のため・・・AM9:30～PM16:00まで、玄関ドアに鍵をかけています。この時間に入る時は、インターフォンにて声をかけて下さい。

★飛び出し予防のため・・・保護者駐輪場の茶色の門扉は、必ず保護者の方が鍵をかけるよう、お願い致します。駐輪場の出入り口は、9:30～15:00 までは、閉門させていただきます。

★クラス懇談会年間予定表は、４月上旬にコドモンにてお知らせする予定です。

＜職員退職・着任のお知らせ＞

◎事務職員：五十嵐博子さんが３月末日、退職されました。
◎事務職員：佐藤知子さんが着任しました。よろしくお願いします。
子どもも大人も、新しい仲間が増えました。一年間よろしくお願いします。

村山苑の基本理念

村山苑が福祉サービスを必要とするすべての人々に、その人の人格の尊厳を守り、その人の環境、年齢および心身の状況に応じて本来的な生活を築き、生命の輝きを見出すことのできる福祉サービスを提供することである。

ふじみ保育園　保育理念

1、子ども一人ひとりを尊び、すこやかな育ちを支えます。
2、保護者の方々とのパートナーシップを大切にします。
3、地域に貢献します。

たんぽぽ

今月の目標　園の生活に慣れ、安心して過ごす。

９名でスタートした、たんぽぽさん。お子さんたちに「ここは安心できるところよ」と感じてもらうため、保護者の方にも保育園での生活の様子を知っていただく為、ご協力できる方は２～３日お子さんと一緒に慣れ保育に参加して頂きました。

そして、初めてお家の方と離れる保育園生活が始まりました！保育者から離れてあそぶ子もいれば、抱っこやおんぶで落ち着いて寝てしまう子も・・・散歩に出ると揺れが心地よくウトウトしたり、気になるものを指さしして教えてくれる姿も見られています。

子どもたちが安心して保育園で過ごせるように、一人一人の子どもの気持ちを受止め、保護者と相談しながら保育を進めていきたいと思います。

たけのこ

今月の目標　新しい環境に慣れ、安心して過ごす。

新しい友だちを６名迎え、15名でスタートしました。新しい部屋、新しい大人、そして新しい友だち…子どもたちにとってはドキドキすることがいっぱい。
新しい友だちは、保護者の方と一緒に過ごしながら、好きなあそびを見つけ、自分からおもちゃに手を伸ばし、「ここは楽しいところかな？」とまだまだ観察中。
進級した子どもたちは、自分が安心できる場所を自分で探しながらも新しい友だちのことを気にしつつ、少しの間同じ場所であそぶ姿もみられています。

子どもたちが安心して毎日笑顔で過ごして行けるよう、子どもたちの気持ちや自己主張をまるごと受止めながら過ごしていきたいと思っています。

くるみ

今月の目標

新しい環境に慣れる。
安心して過ごす。

新しいお友だちも２名増えて１８名になったくるみさん。新しいお部屋やおもちゃに目をキラキラさせながら「コレ、ゴハンツクッタノ！」「デンシャ、トオリマース！」「コノ絵本ヨンデ！」と夢中であそんでいる子どもたち。お友だちとのやり取りを楽しんでいる子も増えてきて、「一緒ニ、ゴハンタベヨ～イタダキマース！」とお友だちを誘って隣に座り、みたてつもり遊びを楽しんだり、「トンネルココダヨ～オウチハコッチ～」などと電車が通るみちを一緒に作ったりと遊び方も変わってきています。またひとつお兄さんお姉さんになったみんながこれからどんな姿をみせてくれるのか私たちも楽しみです。子どもたちの気持ちに寄り添い気持ちを受け止めながらいっしょに楽しいことを考え、１年間過ごしていきたいと思います！

まつぼっくり

今月の目標

新しい生活に慣れる。

とっても楽しみにしていた、まつぼっくり組の生活が始まりました。お部屋のおもちゃ、新しいおたより帳、２ 階のお部屋、全てが目新しく、持ち前の好奇心が溢れている子どもたち。「２階」というワードが特に嬉しく、お友だちの姿を見て「〇〇チャン、２階カラ降リテ来タネ」とお話したり、保育者に「お２階さんになったんだね」と話しかけられ顔を綻ばせたりと、大きくなった喜びを様々な場面で噛み締めています。

新しいお友だちも加わり、お名前を尋ねたり、不安や緊張の様子が見られると気に掛けるなど、子ども同士の関係性も、毎日少しずつ形になっています。元気に楽しくのびのびと過ごしていきたいと思います。

まつぼっくり組（３歳）

念願の「お２階さん」になり、階段を登る足取りも軽やか。自分で持つ！と、リュックサックを張り切って背負います。

しいのみ組（４歳）

おたより帳のスタンプを「どれにしようかな～」と自分で選ぶしいのみさん。朝の支度を毎日楽しみにしています。

しいのみ

今月の目標

・新しい生活に慣れる。
・戸外あそびを楽しむ

１９名でしいのみさんに進級しました。ひとつ上のクラスになったことがとても嬉しくて、張り切っている子どもたちです。でも、新しい環境にはやっぱりドキドキする時も。その時は大人にそっと甘えて、ホッとして頑張りパワーをチャージしています。

お外が大好きなしいのみさん。「今日はなにする？」と尋ねると「〇〇公園！！」とすぐに答え、さっと立ち上がってトイレに行ったり、２ 人組で手を繋いで並んで自分たちでお散歩の準備を整え、お散歩に出かけます。公園に行く途中には「白イ線ノ中ダヨ！」「（前の子と間）アイテルヨ」と声を掛け合い張り切る子どもたち。公園では自分の背より高い場所にもぐんぐんよじ登って、大人より高いところから「ネエネエ見テ」と得意げに話し掛けることも！！　しいのみ組での一年、いろいろな事にチャレンジし、楽しく過ごしたいです♪

くすのき

今月の目標

・新しい生活に慣れる。
・戸外あそびを楽しむ
・集団あそびを楽しむ。

２０名みんなで憧れのくすのきに進級しました！「今日カラクスノキサンダ～！」と喜び、はりきって過ごしています。くすのきになっても外あそびが大好きで「ドッジボールシタイ！」「泥団子作リタイ！」「〇〇公園ニ行キタイ！」という声が聞こえてきます。また、「花火シタイ！」「オ泊リシタイ！」「前ノクスノキサンミタイニバス二乗ッテ行キタイ！」「自分ノ縄跳び作リタイ！」「モウ一回太鼓叩キタイ！」と前のくすのきに刺激を受けて、やってみたいことがたくさんある様子のこどもたち！ひとりひとりの声を大切にし、みんなで話合って、やりたいことを実現しながら、充実した一年を過ごしていけたらと思います。

くすのき組（５歳）

なに描こうかな～

手先を器用に使ってリボンを通していきます

保育園で一番大きいお兄さんお姉さんになったくすのきさん。新しく保育園に仲間入りしたお友だち、２階に仲間入りしたまつぼっくりさんに「プレゼントあげたい！」と張り切ってカバンを作りました。喜んでくれるかな～??